

# ふれあい



こちらにも  
アクセス!!  
ホームページ →



JAみちのく村山「ふれあい」No.366 2025. 9. 10発行  
編集・発行/みちのく村山農業協同組合 山形県村山市福岡北町一丁目1番1号 TEL0297-55-6311代 FAX0297-55-5825  
JAみちのく村山ホームページ http://www.mitinoku.or.jp E-mail info@mitinoku.or.jp

レシピ提供 ● 料理研究家 和田麻紀子

## 家族で楽しむおいしい一皿

うま味を逃さない調理法で、秋の味覚をれごといただきます



### 塩肉じゃがのような、ほっとする味 手羽先とジャガイモの タッカンマリ風

(手羽先とジャガイモの韓国風塩煮込み)

#### 材料(4人分)

ジャガイモ	2個	酒	100ml
ネギ	1本	水	600ml
エノキタケ	1パック	塩	小さじ2
ニンニク	1片	お好み	
手羽先	8本	黒こしょう	適宜
ショウガ(スライス)	2枚	ポン酢しょうゆ	適宜
		小口ネギ	適宜

#### 作り方

- ジャガイモは皮をむいて2cmの厚さにカットし水にさらしておく。ネギは2cmのぶつ切り、エノキタケは石突きを落とし半分に切ってばらす。ニンニクは皮をむいて包丁の腹でつぶす。
- ジャガイモ以外の材料を鍋に入れて火にかける。沸騰したらあくを取って、弱めの中火で15分煮込む。ジャガイモを加えてさらに15~20分煮込む。
- お好みで黒こしょうやポン酢しょうゆ、小口ネギをかけたいただく。

#### ポイント

手羽先とエノキタケからだしが出てうま味のある煮込みに。煮込む時間はかかりますが、放置しておけばできるので簡単です。

#### アレンジ

- キムチやカレールーを入れる

## おうちのめんごっこ



右から果凜ちゃん、大靖くん、詩凜ちゃん

### 村山市名取

たいせい 原田 大靖 くん(11歳)  
しずく 詩凜 ちゃん(9歳)  
かりん 果凜 ちゃん(7歳)

▽名前の由来は?  
大靖くんは穏やかに育ってほしいと、詩凜ちゃん、葉から落ちる雫のように清らかに成長してほしいと、果凜ちゃんは、家で栽培しているさくらんぼやさいかなど果物のように大きくすくすく育ってほしいと願いを込めてつけました。

▽普段の過ごし方は?  
大靖くんは詩凜ちゃん、両親がバレーボール経験者でその影響もあり「徳内ふれあいスポーツクラブ」でバレーボールをしています。基点の体育館や西郷小学校の体育館で、団体選手だったお父さんに教わりながら練習しています。  
3人とも絵を書くのが大好きで、独特の色使いでちまうちまやねこなど動物の絵を書いています。

▽好きな食べ物?  
栽培しているさくらんぼやさいかは大好きで、お母さんが作るカレーは大好きです。

▽家族での過ごし方や楽しみは?  
農繁期は中々休みが取れませんが、作物と作物の節目に家族で温泉に行くのが楽しみです。福島県の飯坂温泉など東北各地を巡りました。

▽成長を感じる時はどんな時ですか?  
シール貼りの段ボール作りなど、農産物出荷の手伝いをしてくれたり、率先して重いものを持つてくれた時など成長を感じうれしくなります。

▽お父さん、お母さんからのメッセージ  
健康が一番。兄妹仲良く、明るく元気で素直に育ってほしいです。



# 元気にがんばってます!

尾花沢市若葉町 佐藤 孝雄 さん(82歳) (写真左)

友人の 今野 晴美 さん(86歳) (尾花沢市桒町)

尾花沢支店年金友の会会長の佐藤孝雄さん。現在は自家用野菜とすいか30a(農協出荷)を栽培しています。今回は、友人でグラウンド・ゴルフ(以降GG)仲間の今野晴美さんと表紙を飾ってくれました。



今月の表紙

▼農業の魅力、面白さは？  
自分で頑張った努力が報われる。結果として表れるのが農業の魅力である。特にすいかについては、何十年作っていても毎年一年生の様な難しさがあるところが面白さだと思います。

▼就農時大変な事、苦労したことは？  
私の就農当時はほとんどの作業が人力に依るものだっただけに、体力的には大変きつかった。今は機械化が進み体力的には楽になったけれど、農機具の更新に金がかかり、別の意味で大変だと思えます。

▼息抜きや楽しみは？  
年金友の会や老人クラブの行事に参加して、仲間との交流を通して談笑することが楽しみになります。特にGG大会はいつも楽しみにしています。

▼GGの魅力は？  
友人に愛められ、道具一式を譲り受けて始めました。最初は現在も使用しているボールの打つ方向も全く定まらず、行き先はボールにきいてくれという状態だった。力加減も全く分からなくて大変でした。GGは全くの個人競技のため、失敗しても誰にも迷惑をかけることがない。うまくいったら誰にでも優勝するチャンスがあるというところが魅力だと思います。

▼年金友の会の会長としてひと言  
現在、年金友の会の会員は2000人以上います。GG大会、フライングシユーズ大会、研修旅行等の活動を行っています。GG大会への参加者は40人から50人で、コロナ以降参加者が減ってしまったのが残念です。コロナも落ち着いてきたので、活動も再開できる運びとなりました。会員の皆さんの参加をお待ちしています。一緒に楽しみましょう!

以前は「年金受給者の集い」があり、100人程集まり大変楽しかったです。JAにお願ひですが、再開について検討していただきたいです。

## 米需給と価格安定を求める

～食料・農業・地域政策推進要請集会～

JAグループ山形は8月22日、山形市のパレスグランテールで、食料・農業・地域政策推進山形県要請集会を開きました。約600人が参加し、米の需給と価格の安定は、消費者、生産者の双方にとって重要であり、米づくりの継続に向けては、生産資材価格が高騰・高止まりの中、再生産価

格の維持と県民理解の醸成が必要であることを、県選出国會議員に働きかけました。当JAからは、農事実行組合や青年部、女性部の代表、役員員50人が参加しました。JA山形中央会の折原敬一会長、吉村美栄子知事のあいさつに続き、要請では、「新たな基本法・基本計画を踏まえた食料安全保障の確保」など5点の主要項目を議員に要請。備蓄米制度は現行水準を堅持し、経営所得安定・直接支払制度の抜本的見直し、米の再生産可能な適正価格の確保、米の需給と価格の安定に向けた情報発信などの実現を強く求めました。



▲食料安全保障の強化などを訴えた山形県要請集会

当JAの営農法人協議会会長で農事組合法人「和久楽」の代表理事の笹原喜幸山形県地



▲意見表明する県地域営農法人協議会の笹原副会長

域営農法人協議会副会長ら5人が、天候不順や生産コストの高止まりなどを、踏まえ、需要と価格の安定に向け意見表明しました。

最後に、参加者全員で「頑張ろう三唱」して、要請の実現に向け国政に対して強力に働きかけるよう訴えました。



▲「頑張ろう三唱」で要請の実現を訴える当JAの関係者

## CONTENTS もくじ

NO. 366  
2025. 9

- (今月の表紙)元気にがんばってます  
／農と歳時記…………… 2
- 食料・農業・地域政策推進要請集会  
尾花沢牛肉まつり …………… 3
- 特集  
JAみちのく村山総代選挙 …………… 4
- ニュース展望台 …………… 6
- みちのくほいす  
／クロスワードパズル …………… 12
- お知らせ掲示板 …………… 14
- 家族で楽しむおいしい一皿  
／おらえのめんごっこ …………… 16

## 農と歳時記

和文化講師 滝井ひかる

### 寒露

■寒露(かんろ)(2025年は10月8日)

二十四節気の寒露は、冷えた露が降りる頃で、朝晩の空気が一層涼しく感じられるようになります。

寒露が過ぎた頃、伊勢神宮では10月15日から17日にかけて、日本の稲作文化に深く関わりのある神嘗祭(かんなめさい)が行われます。神嘗祭では、天皇陛下がその年に最初に収穫なされた新穀の御初穂や、各地の農家から寄せられた稲束が奉獻されます。秋の実りに感謝し五穀豊穡を祈願する大切な行事といっいいいでしょう。

気候変動などに伴い、新米の時期が年々早まっていますが、本来は神嘗祭の後に新米をいただくといわれています。



## 七輪囲み最高級和牛を堪能 ～尾花沢で牛肉まつり～



▲会場で「雪降り和牛尾花沢」を味わう来場者

尾花沢市、JAみちのく村山、市内の畜産農家などで構成する、尾花沢牛振興協議会は8月15日、尾花沢市の徳良湖畔花笠広場で「第29回尾花沢牛肉まつり」を開きました。

この日は、地元(株)BELFLFARMと(有)スカイファームおさがが肥育した尾花沢牛の最高級ブランド「雪降り和牛尾花沢」2頭分の精肉約300kgを準備。会場には、家族連れや帰省客など約1000人が訪れ、七輪を囲み、A

5ランクの最高級霜降り牛肉を堪能しました。

秋田市から家族で訪れた、小学6年の佐藤慎一郎さん(12)は「去年も来て、夏休みの楽しみの一つ。甘くて軟らかい肉で、とろけるみたいでとてもおいしい」と尾花沢牛の味に舌鼓を打っていました。会場では牛肉の販売や、JAみちのく村山による特産「尾花沢すいか」のふるまいも行われ好評を得ました。



## 講習会、目ぞろえ会を実施

～もも生産部・さくらんぼ生産部～

ももの本格的出荷を目前に控え、村山営農センターもも生産部（門脇信悦部長）は、8月1日、村山市大久保の三原勝さんの園地で管理講習会と目ぞろえ会を開きました。

生産者ら40人が参加。北村山農業技術普及課の荒澤直樹シニア専門員が、高温が続いている中、良品質生産に向けた管理や収穫の目安について説明しました。引き続き行われた目ぞろえ会では、園地のももを見て出荷時の注意点を説明し、共選規格の統一を図っていくことを確認しました。

さくらんぼ生産部（井澤健司部長）は、8月20日、21日の2日間、さくらんぼの夏季管理講習会を各地区で実施しました。

20日に開かれた戸沢地区の講習会には、生産者ら20人が参加。村山市大楨の笹原勝民さんの園地で、荒澤直樹シニア専門員が、現在の園地の状況を把握した上で、来年度に向けた双子果対策や基本的な施肥の考え方などを説明しました。



▲三原さんの園地で開かれた、ももの管理講習及び目ぞろえ会



▲笹原さんの園地で行われたさくらんぼの講習会



▲サポーターに特産「尾花沢すいか」を手渡す上林選手

すいかを食べて応援  
モンテディオゲームでサポーターに振る舞い

サッカーJ2のモンテディオ山形と水戸ホーリーホックの公式戦が開催された8月10日、会場の天童市NDソフトスタジアム山形で、試合観戦に訪れた人たちに特産「尾花沢すいか」を振る舞いました。

スタジアム前の特設ブースには、振る舞い開始前から長蛇の列ができ、準備した1000人分のすいかは、わずか15分でなくなりました。モンテディオ山形の上林大誠選手（鶴岡市出身）も駆けつけ、サポーターたちに笑顔で手渡しました。

## 「尾花沢すいか」の魅力をPR

アイドルグループ「乃木坂46」元メンバーでタレントの秋元真夏さんが、当JAの笹原剛理事の畑を訪れ、尾花沢すいかの収穫を体験しました。また、西部すいか選果施設も見学し、夏すいか日本一の産地を大いにPRしました。

この模様は、JA全農グループのYouTubeチャンネル！【ゆるふわたいむ】の「尾花沢すいか収穫体験」で紹介しています。



▲全国からすいか農家ら150人以上が集ったサミット



▲小グループに分かれて活発に行われたディスカッション



▲沼澤さんの圃場を視察するサミット参加者

全国のすいか生産者らが集う「尾花沢すいかヤングサミット」が8月20日、21日の二日間、JAみちのく村山尾花沢営農センターを主会場に開かれ、14人が参加しました。ヤングサミットと女子会合同での開催となった今回は、北海道から沖縄まで、16都道府県からすいか生産者、関係機関の代表らが集い、厳しい栽培環境下での生産安定技術や販売面、SNSを利用した発信などについて意見交換しました。

尾花沢すいか農学校の沼澤克己副学長、「尾花沢すいか農業女子COCEL（コシエル）」の三賀真由美会長、すいか農学校の生徒で就農2年目の佐々見雄平さんが尾花沢すいか産地の事例を発表しました。小グループに分かれてのディスカッションでは、「遮光資材や灌水設備の導入」、「台木の選定」など高温対策の取り組みについて活発に意見交換が行われました。

21日は、JAの東部すいか選果施設を見学。沼澤克己さんの圃場視察では、収穫期をむかえた畑で、栽培方法、栽培管理、高温対策などについて活発に質疑応答が行われました。

ヤングサミット 北海道から沖縄まで 若手すいか農家ら集う



## 大山さんが最優秀賞 ～村山市産もも品評会～



▲ももの出来をチェックする審査委員たち

高品質な農産物のPRと、さらなる品質の向上・消費拡大を図ろうと村山市産もも品評会が8月25日、村山市道の駅むらやまで開かれました。審査の結果、昨年に続き、村山市榑岡の大山拓也さんが最優秀賞に輝きました。

村山市重点作物推進協議会が企画し開いたもので、同市で生産された15玉入り5kg詰め「川中島白桃」10点が出品。山形県村山総合支庁産業経済部北村山農業技術普及課の工藤信普及推進主幹兼課長

を審査委員長に、東京青果（株）果実第3事業部の小野塚大悟副部長ら4人が、着色、形状、熟度、玉ぞろいなど基準となる10項目について1箱ずつ審査しました。

その他の受賞者は次の通り。  
 ▲かっこ内は地区名（敬称略）  
 ▼優秀賞 須藤明（西郷）、奥山幸徳（大久保）  
 ▼奨励賞 奥山靖春（大久保）、三原勝（大久保）  
 ▼最高糖度賞 奥山幸徳（大久保） 16・8度



## 親睦図り楽しい一日過ごす ～村山地区女性部研修旅行～

村山地区女性部(犬飼紀子部長)の研修旅行が8月29日、岩手方面で実施され、女性部員23人が参加しました。

花と泉の公園でのハーバリウム作り体験や棟高(屋根の高さ)約26メートル、勾配49度、面積が720坪と日本一の茅葺屋根を誇る本堂など3棟が重要文化財に指定されている正法寺を見学しました。

奥州平温泉では、前沢牛握り付きの昼食を味わいながら部員相互の親睦を深め、JAいわて花巻の農産物直売所「母ちゃんハウスだあすこ」で買い物を楽しんだり有意義な一日を過ごしました。



▶女性部員23人が参加した研修旅行

## Aコープ商品を使った料理に挑戦 ～女性部西郷支部～

7月15日に『甕葉プラザ』で開かれた料理教室の内容を、広く女性部員に伝達しようと、女性部西郷支部は8月7日、西郷地域市民センターで伝達料理教室を開きました。

女性部員25人が参加。甕葉プラザでの料理教室に参加した、高橋和子支部長を講師に、Aコープ商品を使った手軽にできる料理に挑戦。4つの班に分かれて、和風だしとおふき昆布を使った「炊き込みごはん」と塩こうじパウダーを使った「チキンソテー」、「やさい炒め」の3品を調理しました。

手軽に簡単に調理ができ、完成した料理を試食した女性部員たちは、おいしさに舌鼓を打ち出来栄えに満足していました。



▶Aコープ商品を使った料理に挑戦する女性部員



大石田青年部(佐藤雄介委員長)は「北小5年生のおいしいお米」「いいお米育て」などの文字と大石田北小5学年のマスコットキャラクターが描かれた看板を作成し、同小で管理している田んぼに設置されました。

同青年部では、子供たちに土とのふれあいから自然や農業の大切さを学んでもらおうと、食農教育の一環として5月21日、児童たちに植え方などのアドバイスをしながら一緒に田植えを行いました。その田んぼの脇に設置されたもので、JA県青協主催の手づくり野立て看板コンクールに出品しました。

## すいか割り見事命中 ～尾花沢で全日本大会～

特産の「尾花沢すいか」をPRしようと、「第14回全日本すいか割り選手権大会」が8月10日、徳良湖畔特設会場で開かれました。

大会には、県内外から過去最高となる42組、126人が出場しました。チームは、目隠し姿に棒を持った「割る人」と、指示を出す「サポーター」2人の3人1組で構成。制限時間1分30秒以内に、7ヶ先にあるすいかを割り、その割れ具合に点数をつけて競うというものです。

埼玉県さいたま市から参加した小学校6年の平泉里紗さん(11)は、「初めてで緊張して当たるか不安だったが割れてよかった。来年も参加したい」と話していました。特産のすいかが食べ放題で、このイベントで使われたすいかは、当JAが提供しました。



▶目隠しをして木の棒ですいかを割る参加者

## 管内各地で航空防除を実施

7月下旬から8月下旬にかけて、当JA管内では有人・無人ヘリ、ドローンによる水稻の共同防除が行われました。今年村山地区では2回散布で、延べ4425㍓、尾花沢地区では3回散布で、延べ4265㍓、大石田地区では2回散布で、延べ1275㍓の防除が行われました。

この取り組みは、適正農業を散布することにより、良質米の安定した生産のため毎年行われています。



▶航空防除の安全祈願祭(村山)

8月4日には、JA本店敷地内で村山市航空防除協議会役員らが出席し、今年度計画された村山市内における航空防除事業の安全祈願祭を執り行いました。



▶有人ヘリコプターで共同防除を実施(村山)

## 管内各地で廃プラ回収

当JA管内では、6月から廃プラ回収が行われています。尾花沢地区では8月25日、26日の2日間、カントリーエレベーター東側駐車場で回収作業が行われました。両日とも開始直後から農家のトラックが列を作り、JA職員などが対応。使用済みの農業用ビニールや肥料袋、育苗箱などが荷台から下ろされ、計量後回収車両へ積み込まれました。

また、村山地区では9月4日から平日の4日間、大石田地区では8月27日から3日間廃プラ回収が行われました。



▶ビニールを回収用コンテナに入れる農家(尾花沢)

## 最高級のおいしさに大満足 ～園児が給食で山形牛味わう～

村山市はやま認定こども園(土屋常義園長)では8月7日、山形セレクションに認定された最高級の山形牛の牛肉が給食に提供され、園児110人が焼き肉で味わいました。

村山市大久保の畜産農家小山好宏さん(43)が肩ロース約6kgを提供。村山市産山形牛のおいしさをたくさんの人にも知ってもらいたいという思いから、自ら代表を務める「村山市産山形牛Fun Club」の協力で無償で提供しました。

最高級の焼き肉を味わった園児の石川愛来さん(6)は、「やわらかくておいしい。もっと食べたい」と感想を述べ、ぺろりと平らげていました。

小山さんは「Fun Clubの輪を広げ、村山市産山形牛のおいしさをもっと知ってもらうため活動していきたい。行政や関係機関と連携して小中学校にも広め、地産地消にも取り組んでいきたい」と意欲を見せていました。



▶最高級の牛肉を頬張る園児ら

## JAグリーンで大売り出し

8月8日、9日の2日間、JAグリーン4店舗と産直館はいつでもお盆大売り出しを行いました。肥料、農薬や秋まき用のタネはもちろん、お盆向けの食品や酒類などを特別価格で提供。山形牛も数量限定で販売されました。

グリーンごてんでは、焼きそばや焼き鳥などの三二屋村がオープン。両日とも多くの人が来店し賑わいました。



▶2日間、お盆の大売り出しが行われた(はいっと)

**30th** **おかげさまで合併30周年!**

# 感謝の貯金Wキャンペーン

キャンペーン期間 令和7年10月1日～令和7年12月30日

**特典1** **特別金利**

年**0.55%** (税引前)

**特典2** **特別金利定期をお預入の方**


**抽選で当たる**

各支店**30名** 合計**120名** **5,000円** 相当の **牛肉!**

JAみちのく村山産 ※写真はイメージです

**優遇企画** **JAみちのく村山 青年部・女性部の方** **定期積金 金利上乘せ 年0.55%** (税引前)

総額30万円以上(月1万円以上の掛込) (店頭金利0.275% + 0.275%上乘せ)

詳しくは  **JAみちのく村山**

楯岡支店 0237-55-2405	尾花沢支店 0237-22-0033
葉山支店 0237-56-3777	大石田支店 0237-35-3132

## 小玉さんが最優秀賞 ～カウンターセールスコンテスト～

当JAは8月27日、JA本店で共済窓口担当者(スマイルサポーター)の接客技能を競うカウンターセールスコンテストを実施しました。4支店から1人ずつ出場し、細矢清一信用事業専任常勤理事ら5人が審査した結果、楯岡支店の小玉こす恵さんが最優秀賞に輝きました。小玉さんは、10月9日の県大会に出場します。

コンテストは、見積もりキャンペーンのチラシを見て、損保の証券を持参した来店役のJA共済連山形の担当者に、損保証券の内容とJA共済の内容を説明し、さらにグレードアップを提案。20分の持ち時間で声掛けから保障設計書の説明、提案などを実践し、ロールプレイング形式で日頃の業務で培ったスキルを競い合いました。

小玉さんは「これからも、組合員、お客様一人一人に安心感を与えられるような説明で、JA共済の良さを理解してもらい、最適な内容を提案できるように頑張っていきたい」と話しました。



▶最優秀賞に輝いた小玉さん

## 組合長杯目指してナイスショット! ～葉山支店年金友の会グラウンドゴルフ大会～

葉山支店年金友の会のグラウンド・ゴルフ大会が8月26日、最上川右岸グラウンド・ゴルフ場で開かれ、42人が参加しました。熱中症対策には万全の注意を払い、猛暑にもかかわらず終始和やかな雰囲気で行われました。ホールインワンが出るなどナイスショットが飛び交う中、年金受給者同士の親睦を図っていました。

成績の上位者は9月10日開催予定の「第23回JAみちのく村山組合長杯グラウンド・ゴルフ大会」へ出場します。

### 上位3位までの方をご紹介します

- 1位 高橋 達夫さん (大高根)
- 2位 笹原千代子さん (葉山)
- 3位 高橋 敏男さん (戸沢)



▶ナイスショットが飛び交い親睦を深めた大会

## 公道での農機による交通事故の要因と対策

事故発生要因 公道での農機の交通事故は大きく分けて単独事故と他の車両からの追突事故の2種類があります。

### 単独事故

事故類型別死亡・重傷事故件数 (令和2年～令和6年合計)

- 追突事故 74 (28.1%)
- 単独事故 134 (51.0%)
- その他 10 (3.8%)
- 車両相互事故 (出会い頭、右折時等) 45 (17.1%)

合計 263件

出典:警察庁資料 ※割合については小数点以下第2位を四捨五入

### 追突事故

事故類型別死亡・重傷事故件数 (令和2年～令和6年合計)

- 追突事故 63 (42.9%)
- 単独事故 36 (24.5%)
- その他 5 (3.4%)
- 車両相互事故 (出会い頭、右折時等) 43 (29.3%)

合計 147件

出典:警察庁資料 ※割合については小数点以下第2位を四捨五入

### 単独事故

1.用水路等への転落  
運転操作ミスや道路環境が悪いことにより、田畑や用水路等へ転落。

2.傾斜地での横転等  
農機は通常の車に比べ重心位置が高いため傾斜地等でバランスを崩して横転。傾斜地等で自然に動き始めた農機にひかれる事故。

### 追突事故

夜間等における追突  
夜間は後続車から農機が発見されにくく、追突事故が起る。昼間のトンネル内でも追突事故の事例がある。

**自動車共済で備えられます!**

農耕作業用小型特殊自動車(ご契約例) 新規6D等級(事故有係数適用期間0年)

- 共済期間:12ヶ月 ●年齢条件:年齢を問わず ●レッカー・ロード費用保障:有 ●自動継続割引:有
- 弁護士費用保障特約:有 ●対人賠償:無制限 ●対物賠償:無制限(免責0円)(対物超過修理費用保障:有)
- 人身傷害保障3,000万円(被共済者限定特別:無) ※お支払には所定の要件があります。(令和7年4月現在)

共済掛金 **17,630円(一時払)**

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

ご契約内容のご確認・お問い合わせは各支店まで  **JA共済** [25062000134]

## 「豪快」華やか「笠回り」を披露

「おばなざわ花笠まつり」

花笠踊りの発祥地である尾花沢市の「おばなざわ花笠まつり」が8月27日、28日の2日間行われました。28日の花笠踊り大パレードには、56団体、1,750人の踊り手が参加。当JAからは職員ら26人が参加し、「ヤッショー、マッカシヨ」の掛け声にのせて、豪快で華やかな笠回しを披露しました。

8月23日、24日の徳内まつりでは、楯岡支店の敷地内に「屋台村」をオープン。職員らが焼き鳥や焼きそば、かき氷、ビールなどを販売し、夏の祭りを盛り上げました。

▶花笠踊り大パレードに参加したJA職員ら



▶徳内まつりで賑わった「屋台村」



かき氷おいしいね!



「夏の風物詩」  
今回のテーマ

テーマ大賞

夏と言えば「尾花沢すいか」です。甘くてシャリシャリして、とてもおいしく大好きです。夏と言えば「徳内まつり」です。鳴子を持った踊り手が囃子に合わせて躍動感あふれる舞は素晴らしい、いつも見るたびに元気をもらいます。  
(村山市/スガッチさん)

夏と言えばひらめくのはすいかですが、今年は毎日猛暑続きなので水まきをしたり風鈴を下げたりして、少しでも涼を求めました。風鈴の音はとも懐かしさを感じ幼少期を思い浮かべたりします。  
(村山市/エルフママさん)

尾花沢すいかです。待ちに待っていたシーズン、すいかを切

った瞬間の匂いは、一年ぶりの再会を果たしたかのような気分になり、一口食べると何とも言えないシャリ感の味わい、満足感でいっぱいになり美味し過ぎて止まりません。賢沢に食べ放題、至福の時間です。家庭菜園の洋服でもすいかでエネルギーチャージ、すいかがあれば暑い夏も乗りきれます。すいかの仕事に携わる方々の苦労は並大抵のことではなく炎天下の中で作業で重労働です。すいか一つ一つが我が子のように大切に育てていることを思い感謝しながらいただいています。  
(尾花沢市/めいさやさん)

夏と言えば、食卓には家庭菜園で作ったナスやキュウリをみじん切りにした「ダシ(ダス?)」です。今年の夏も食欲のない毎日をなんとか乗り切りました。今年は猛暑続きで水不足、畑の野菜も大変だったけど。秋の新米の出来はどうなるでしょうか。今年の日本列島も、最高気温40℃超えがそんなに珍しくなくなりました。昔山形が日本一だったの！  
(村山市/馬耳秋風さん)

花火大会と夏祭りです。  
(大阪府堺市/たるやんさん)

夏の風物詩といえば花火ですね。毎年自宅から大石田の花火大会をみています。  
(大石田町/ボルボのおいさんさん)

山形のだしです。夏になるときゅうりやナス、みょうがや大葉を刻みごはんにかけて食べるだしは山形の夏の風物詩ですね。冷や奴にかけてもさっぱり食べられるし夏バテでごはんを食べられない時にも最適です。  
(尾花沢市/ひまわりばあちゃんさん)

我が家の庭に一本あるブルーベリーの木から7月初めから7月末までにブルーベリーの実が約1kg収穫出来ました。朝のヨーグルトのトッピングにして食べました。  
(東京都あきる野市/Yujiさん)

夏の風物詩といえば、蝉しぐれです。突然、蝉の鳴き声が聞こえたと思ったら、いつの間にか鳴き止む。それが終わると、秋に向けて季節が前に進んだかなと、嬉しくもあり、寂しい気分にもなります。  
(京都府京都市/サラダさん)

昨年初めて流しそうめんをわが家で行いました。楽しかったけど改善点が色々あり、今年はずまく出来るかなと今からワクワクしています。気分は小学生のようです。  
(村山市/チャラ男さん)

毎日暑い日が続く中、家庭菜園をやっています。日中は暑いので早朝中心に作業しています。(熱中症対策)色々参考になる意見が多く助かります。  
(大石田町/リッキーさん)

夏は楽しみがたくさんありますが、お盆に幼馴染と会うこと。いろんな話をしたまた頑張りうと思えます。  
(村山市/ゆきちゃんさん)

私は98歳の高齢なので、毎日茶の間生活です。皆さんのお便りを楽しみにしています。  
(村山市/98歳男性さん)

夏と言えばすいかですね。すいか割りも楽しい風景です。よねこの猛暑で今年はすいかをよく食べています。熱中症対策にもなります。近くのスーパーですいか売っていたので、シールを見たらJAみちのく村山のものです。  
(愛知県岡崎市/あふがんさん)

みちのく川柳・短歌・俳句コーナー

風涼し 猛暑の日々が 懐かしい  
※朝晩がめっきり寒くなると、猛暑だった日々を思い出します。  
(村山市/馬耳秋風さん)

惜しむやう 踊る踊る夜は 厚岸と  
徳内の結ぶ緑(えにし) になりて  
※今や県内を代表する夏祭り「村山徳内まつり」。徳内の緑で、本場厚岸の人にも認められる祭りに成長しました。県内外からたくさんの方が訪れる、夏の風物詩になりました。  
(村山市/チコちゃんにござやがるさん)

盆送り 涙の私に遺影の夫 何時も笑顔で 頑張れコール  
(村山市/コロコロヒロさん)

夏は海ですね。私たちが子どもの頃は、近くの川をせき止めて水遊びをするくらいで、学校にはプールも無かったので泳げませんでした。子供が小さい頃は、毎年親子キャンプに行き、2、3泊して海の幸を堪能したものです。今は、気力、体力共に行くのは無理ですが、楽しい思い出です。  
(村山市/山ちゃんさん)

夏の風物詩と言ったら、何と言っても「徳内まつり」でしょうね。この祭りが終わると「ああ、夏が終わるんだな」と思ってしまう。定年までいた会社で、残業している時に聞こえてきたまつり囃子に仕事どころではなくなってきた、仕事を投げ出し見に行きたくなった時のこと思い出します。  
(村山市/ユッキーさん)

夏の食べ物と言ったらやっぱりすいかでしょう。尾花沢すいかうまいもの。暑い時は最高です。冷汁も作ります。夏限定です。  
(尾花沢市/満腹さん)

孫達の小さい頃は、墓参りの前日全員集合でパーベキューでした。孫達も中学、高校と忙しくなり、墓参り当日は、私の料理で昼食会となりました。食後のおしゃべりも楽しい時間です。今後の家族全員での食事は、年越しそばと元日のおせちを食べながらの顔合わせです。  
(村山市/コロコロさん)

夏の食べ物と言ったらやっぱりすいかでしょう。尾花沢すいかうまいもの。暑い時は最高です。冷汁も作ります。夏限定です。  
(尾花沢市/満腹さん)

◆毎月のくさんのお便りありがとうございます。  
◆「秋を感じる時」です。  
◆次回のテーマは…  
6月中旬から暑い日が続き、猛暑、残暑と、日本の四季がなくなってしまうのではと言われているのですが、皆さんが秋を感じるのとはどんな時でしょうか。お便りをお待ちしております。

パズルを解いて、さあ応募!

すてきな賞品をプレゼント  
みちのくぼいす「テーマ大賞」……1名  
クロスワードパズル正解者の中から……5名

- ◆応募のきまり
  - ・応募は1人につき1回有効です。
  - ・紙面の都合により「みちのくぼいす」に掲載されないこともあります。
  - ・「みちのくぼいす」に掲載されない場合も、パズルは抽選対象になります。
  - ・当選発表を『ふれあい』10月号で行います。あらかじめご了承ください。
- ◆応募先
  - ・ハガキ…〔記入例〕をご参照ください。
  - ・電子メール…fureai@mitinoku.or.jp
  - ・FAX…0237-55-5825
- ◆応募締め切り 9月22日(月)  
※ 当日消印有効  
住所の書き忘れにもご注意ください!

【ハガキ記入例】

85 995-0011  
村山市橋岡北町  
JAみちのく村山  
一丁目1番1号  
広報係 行

①パズルの答え  
②「みちのくぼいす」テーマなどに関する身近な話題、ご感想  
③郵便番号・住所  
④氏名・ペンネーム  
⑤年齢  
⑥性別  
⑦電話番号

ペンネームを使用する方は、本名・ペンネーム両方とも記入して下さい

8月号の答え 「ラツカセイ」

1	ケ	6	イ	8	ウ	16	シ	19	デ
2	シ	1	ツ	13	シ	ロ	ミ		
	キ		9	コ	10	シ	ク	セ	
		7	カ	ツ	14	ラ	ハ	マ	
3	カ	3	ン	11	キ	ク		20	ダ
4	モ	ト	ネ	15	ジ	ナ	ン		
5	ク	ウ		12	ジ	ユ	ツ	ゴ	

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、下記の5名の方が当選しました。おめでとうございます。

- ・満腹さん (尾花沢市)
- ・チャラ男さん (村山市)
- ・ゆきちゃんさん (村山市)
- ・めいさやさん (尾花沢市)
- ・ボルボのお兄さんさん (大石田町)

→ ヨコのカギ

- 10月の第2月曜日はスポーツの日。以前は——の日でした
- 祭りのときに引く車
- 雨だよ、すぐに止むさ
- 塩分濃度は低め、麴の割合は高めな味噌
- ドングリがなる木の一種
- 彼女は免許——の腕前だ
- 悪臭を放つことで知られる動物
- 傘がたくさん重なった形の食用キノコ
- ハワイアの演奏にも使われる弦楽器
- 玄関の上がり——に腰かけて話した
- 秋にもおいしい紫色の野菜
- 教育、勤労、納税は国民の三大——です

↓ タテのカギ

- お代はいただきません
- 転職をしたいが、いざとなると——を踏んでしまう
- 金箔の生産量第1位の市がある都道府県
- 皿を数えるときに使う言葉
- あえるとパスタが黒くなります
- 落ち葉をかき集める道具
- ハロウィーンの日を楽しむ人もいます
- 役場で——証明を取ってきた
- 新割りに使う刃物
- 事件はあっけない——を迎えた
- 写生をこもういいます
- 動物や鳥などの集団

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A～Dの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。

1	6		11		17	20
		C				
2			12	15		
					A	
	7	9				
3				16	18	
			10	13		
4	8				19	21
5			14			
						D

## 理事会だより

第6回理事会が8月21日に開催  
主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号議案 出資口数の減口承認について
- 第2号議案 人事考課関係規程類の廃止および改訂について
- 第3号議案 印章管理規程の一部改正について
- 第4号議案 子会社管理規程の一部改正について
- 追加議案1 令和7年産米概算金について

### 【報告事項】

- ・理事会への経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・みのり監査法人期中監査Ⅰの実施について
- ・令和6年度JA財務モニタリングの結果について
- ・令和7年度総代選挙の結果について
- ・令和7年度高温・渇水対策本部の設置について
- ・令和7年産すいか集荷実績について
- ・肉用牛販売実績報告について
- ・JAグリーン営業時間について
- ・「葬祭ホールやすらぎ」の夜間対応について
- ・企画旅行集客状況について

「未来のために ~Next Chapter~ (次の章へ)」  
(第十次経営管理3カ年計画スローガン)

## JAグリーン営業時間のご案内

	9/1~10/31	定休日
グリーンたておか	8:30~17:00	土・日曜日
グリーンごてん	8:30~17:00	日曜日
グリーンおばなざわ	8:30~17:00	日曜日
グリーンおおいしだ	8:30~17:00	日曜日
産直館 はいっと	9:00~17:00	なし

※9月30日は、棚卸のため休業となります。

### お詫びと訂正

「ふれあい8月号」6ページのグラウンド・ゴルフ大会3位までの方を紹介で、大石田支店の青木孝行さんの地区名と10ページのJA夏まつりの尾花沢の写真説明に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

- 6ページ
  - 【正】1位 青木 孝行さん (大浦)
  - 【誤】1位 青木 孝行さん (大通り)
- 10ページ
  - 【正】尾花沢幼稚園児による花笠ロック
  - 【誤】尾花沢保育園児による花笠ロック



■旅行期日/  
令和7年11月28日(金)~12月2日(火)  
令和7年12月4日(木)~12月8日(月)

■旅行代金/ JA起点  
大人お一人様 (2名1室利用) **268,000円**  
申込締切日を9月30日(火)まで延長します。  
※なお、残りわずかとなっていますので、定員になり次第、終了とさせていただきます。

JAみちのく村山旅行センター  
TEL.0237-55-6314 FAX.0237-55-5195

## 自動車点検整備推進運動

忘れない、いつもの暮らしにクルマの点検



点検整備やらないと

安全と環境保全には、点検・整備が必要です



「自動車点検整備推進運動」に関する情報や各種チラシ等はこちら  
※各地域の取組については、最寄りの運輸局にお問い合わせください。

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha/tenkenseibi/tenken/t3/t3-1/>

【事故等の場合には】  
JA共済事故受付センターまでご連絡ください。  
フリーダイヤル 0120-258-931 24時間 365日受付

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】  
JA共済サポートセンターまでご連絡ください。  
フリーダイヤル 0120-063-931 24時間 365日受付

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】  
JA共済サポートセンターまでご連絡ください。  
フリーダイヤル 0120-063-931 24時間 365日受付

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】  
JA共済サポートセンターまでご連絡ください。  
フリーダイヤル 0120-063-931 24時間 365日受付

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】  
JA共済サポートセンターまでご連絡ください。  
フリーダイヤル 0120-063-931 24時間 365日受付

【レッカー移動や故障時の応急対応が必要な場合には】  
JA共済サポートセンターまでご連絡ください。  
フリーダイヤル 0120-063-931 24時間 365日受付

## 特別推進中!

今日の備え。明日も元気に。

# 傷害共済 集団加入

このチャンスにご家族全員のご加入をおすすめいたします。  
共済期間中に傷害にて治療を受けられた方、請求手続きをお忘れなくお願いします。

ご加入年齢 **0歳~99歳**まで

- JAの傷害共済は、日常生活や農作業中における事故やケガの時に支払います。
- 手頃な掛金で加入できます。
- 通院や入院・死亡時にも共済金を受け取れる充実の保障が魅力です。

JAみちのく村山の  
集団契約傷害共済は掛金が  
約15%もお得になります!

なんと!  
※集団契約の被共済者数が5,000人~9,999人の場合

●この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「傷害共済約款」を必ずご覧ください。

[25062000133]

## JA共済よりお知らせ

### 課税所得控除共済掛金払込証明書について

所定の要件を満たした共済契約の共済掛金を支払った場合に所得税を軽減できる制度として、生命保険料控除と地震保険料控除があります。JA共済では課税所得控除共済掛金払込証明書を毎年9月以降にご契約者様へ交付し、税務申告時の共済掛金払込の証明としてご利用いただいております。

9月5日以降に新たに共済契約にご加入いただいた場合や9月5日以降に共済掛金を払い込んでいただくご契約(年払い)については、**口座振替等により共済掛金の払い込みが完了した都度、ご契約者様へ郵送いたします。**ご確認のうえ大切に保管をお願いいたします。

なお、応当月11月、12月の年払契約については、年末調整等に使用する「共済掛金証明予定額案内書」を交付いたします。

窓口での交付は原則ご対応しかねますので、ご容赦願います。



尾花沢市正殿/井上 武郎さん

グローブなす

尾花沢市新町/佐々木 孝さん

双子なす

双子ミニトマト

村山市大久保/軽部 憲一さん